

平成29年矢巾町議会定例会1月会議目次

第1号（1月4日）

○議事日程	1
○本日の会議に付した事件	1
○出席議員	1
○欠席議員	1
○地方自治法第121条により出席した説明員	1
○職務のために出席した職員	2
○開　　会	3
○議事日程の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会期の決定	5
○閉　　議	5
○署　　名	7

平成29年矢巾町議会定例会1月会議議事日程（第1号）

平成29年1月4日（水）午前10時開会

議事日程（第1号）

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会議期間の決定

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（18名）

1番	赤丸秀雄	議員	2番	水本淳一	議員
3番	廣田清実	議員	4番	高橋安子	議員
5番	齊藤正範	議員	6番	村松信一	議員
7番	昆秀一	議員	8番	藤原梅昭	議員
9番	川村農夫	議員	10番	山崎道夫	議員
11番	高橋七郎	議員	12番	長谷川和男	議員
13番	川村よし子	議員	14番	小川文子	議員
15番	藤原由巳	議員	16番	藤原義一	議員
17番	米倉清志	議員	18番	廣田光男	議員

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により出席した説明員は次のとおりである。

町長	高橋昌造	君	副町長	伊藤清喜	君
総務課長 兼選挙管理 委員会書記	山本良司	君	企画財政課長	藤原道明	君
会計管理者 兼税務課長	佐藤健一	君	住民課長	浅沼仁	君

福 社 ・	菊 池 由 紀 君	健康長寿課長	佐々木 順 子 君
子 ども 課 長			
産 業 振 興 課 長	稲 垣 穰 治 君	道 路 都 市 課 長	菅 原 弘 範 君
農 業 委 員 会			
事 務 局 長	野 中 伸 悦 君	上 下 水 道 課 長	山 本 勝 美 君
教 育 長	越 秀 敏 君	学 務 課 長	村 松 康 志 君
		学 校 給 食 共 同	
社 会 教 育 課 長	山 本 功 君	調 理 場 所 長	村 松 徹 君
代 表 監 査 委 員	吉 田 功 君	農 業 委 員 会 長	高 橋 義 幸 君

職務のために出席した職員

議 会 事 務 局 長	吉 田 孝 君	係 長	藤 原 和 久 君
主 事	渡 部 亜 由 美 君		

午前10時00分 開会

○議長（廣田光男議員） ただいまから平成29年矢巾町議会定例会を開会いたします。

○議長（廣田光男議員） 年頭に当たり、挨拶を申し上げます。

（議長 廣田光男議員 登壇）

議員の皆様、そして高橋町長さんを初め、町執行部の幹部の皆様、新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。職員の皆様や町執行部の皆様には、日ごろから町勢の発展と町議会運営に対しまして深いご理解とご協力を賜っておりますことに、まずもって衷心より厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、アメリカにおける大統領選挙においては、大方の予想を覆してトランプさんが勝利し、特にもTPP問題を抱える安倍政権としても大きな問題を抱えることになりました。ことしの日本経済は、緩やかな回復が見込まれ、1%の安定成長が期待されておりますが、反面物価のリスクもあり、保護主義蔓延で円安傾向が続き、家計や消費への波及が心配されます。

こうした中、本町においては、少子高齢化が進み、その課題解決として地方創生事業は喫緊の課題であります。そのためには、本町の基幹産業である農業の再生なくして、地方創生はあり得ないと思っております。新たな新農政改革が進み、農業所得政策の進展により、ことしはぜひとも豊作であり、米価も上がり、農業の6次化を核とした所得向上などにより明るい、飛躍する酉年になっていただきたいと切に思っております。

矢巾町は、第7次総合基本計画基本構想に「希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば」を基本理念として掲げ、総合計画が実施されております。その計画において、特に全国的に少子高齢化が進む中で、矢巾町は岩手県で唯一将来人口が増加し、平成35年度の人口目標を3万人と定めたところであります。この総合計画は、議会議決事項と条例に定めており、従来の行政がみずから定めたものではなく、行政と議会が一体となって計画の推進を図ることにより、議会もその責任を負うものであります。

今後議会は、開かれた議会を目指し、情報公開を一層心がけ、町民と議会との懇談会の開催や小中学生議会の開催、そして議会資料のペーパーレス化や情報伝達の迅速化などを図るため、タブレットの導入をしてさらなる議会改革に取り組んでまいります。

また、議会本来の仕事は、地域的に多様な住民の意思を反映させて、討論を通じて町全体

の統一的意思にまで高め、新しい時代にふさわしい豊かで活力ある地域社会の実現のため、その役割を積極的に果たしていかなければならないと思っております。政策は、みずからの責任において自主的に形成するという機能を発揮することにあるということをかたく肝に銘じ、執行機関とは相互に牽制し合いながら一歩離れて行政監視に努めなければならないと思っております。

しかし、議員が執行機関に寄り過ぎ、離れ過ぎてもその役割を果たせないことも事実であります。常に執行機関と1歩離れて、2歩離れずの姿勢で議会活動を展開していく所存であります。

結びになりますが、皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げますとともに、ことしも相変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます、新年の挨拶といたします。

○議長（廣田光男議員） 次に、町長よりご挨拶をいただきます。高橋町長。

（町長 高橋昌造君 登壇）

○町長（高橋昌造君） 皆さん、新年明けましておめでとうございます。昨年中は、皆さん方には大変お世話になりました。どうぞことしもよろしく願いをいたします。

ただいま廣田議長さんからお許しをいただきましたので、平成29年矢巾町議会定例会1月会議の開催に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まずもって、廣田議長さんを初め、議員各位におかれましては、輝かしい新年をお迎えになられましたことを心よりお喜びを申し上げます。

そして、昨年は、「希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば」を基本理念とする第7次矢巾町総合計画がスタートをいたし、さまざまな施策を進めてまいりました。

また、矢幅駅前整備及び複合施設やはば一くのオープンなどにより、新たなにぎわいの創出にも取り組んでまいりました。本年は、昨年からの取り組みが実を結び、町民の皆様は矢巾の町が変わったと実感いただけるように、岩手医科大学附属病院の開院や、矢巾スマートインターチェンジの開通、そして企業誘致に向けたインフラの整備、また町の基幹産業であります農業と観光を組み合わせた地域の活性化、医療や健康に着目したまちづくり、ウェルネスタウンの実現など、さまざまな分野の施策をバランスよく、スピード感を持って進めてまいります。

結びになりますが、議員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、本年も引き続きなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます、新年の挨拶

拶にかえさせていただきます。どうぞよろしく願いをいたします。

○議長（廣田光男議員） これより1月会議を開きます。

ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

議事日程の報告

○議長（廣田光男議員） 本日の議事日程はあらかじめお手元に配付したとおりであります。これより本日の議事日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（廣田光男議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本会議の会議録署名議員は、会議規則126条の規定により

5番 齊藤正範 議員

6番 村松信一 議員

7番 昆秀一 議員

の3名を指名します。

日程第2 会期の決定

○議長（廣田光男議員） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、平成28年12月26日開催の議会運営委員会で決定されたとおり、本日から12月28日までの359日間としたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（廣田光男議員） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日から12月28日までの359日間に決定いたしました。

○議長（廣田光男議員） 以上をもって本日の議事日程は終了しました。

これをもって平成29年矢巾町議会定例会1月会議を閉じます。大変ご苦労さまでございました。

午前10時11分 閉議

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員

署名議員